

●優秀省エネルギー機器

経済産業大臣賞、資源エネルギー庁長官賞、日機連会長賞ならびに開発担当者を表彰
— 日機連、平成 29 年度優秀省エネルギー機器表彰式を開催 —



記念撮影

日機連は 2 月 26 日(月)、ホテルグランドパレスにおいて、平成 29 年度(第 38 回)優秀省エネルギー機器表彰式および祝賀パーティーを受賞企業関係者、審査委員・幹事、来賓など多数の出席を得て、開催した。

表彰式では、大宮英明会長(三菱重工業(株)取締役会長)の式辞(記事末参照)のあと、表彰状及び楯の贈呈に移り、来賓の経済産業省大臣官房審議官(製造産業局担当)・上田洋二氏から経済産業大臣賞(1 件)、経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー一部省エネルギー課長・吉田健一郎氏から資源エネルギー庁長官賞(1 件)、大宮会長から日本機械工業連合会会長賞(7 件)、開発担当者(41 名)をそれぞれ表彰した。



会長賞授与

(新明和工業(株) 常務執行役員 流体事業部長 榎原敬士氏)



開発担当者賞授与

なお、受賞機器の詳細については、当連合会のホームページ(<http://www.jmf.or.jp>)をご参照ください。

引き続き、上田大臣官房審議官(製造産業局担当)から来賓挨拶、優秀省エネルギー機器審査特別委員会委員長の松本洋一郎氏(国立研究開発法人理化学研究所理事)から審査報告、経済産業大臣賞受賞の(株)電業社機械製作所代表取締役社長最高執行役員社長・土屋忠博氏から受賞企業を代表しての謝辞があり、表彰式を終了した。



上田大臣官房審議官による挨拶



松本委員長審査報告



経済産業大臣賞受賞企業による謝辞
(株)電業社機械製作所 代表取締役社長
最高執行役員社長 土屋忠博氏)

引き続き、祝賀パーティーに移り、優秀省エネルギー機器審査幹事会 幹事長の松野建一氏((一財)先端加工機械技術振興協会 専務理事)の乾杯の発声の後、懇談した。(文責:日機連)



大宮会長式辞



祝賀パーティー松野幹事長乾杯の挨拶

(大宮会長式辞)

平成29年度優秀省エネルギー機器表彰式に当たり、主催者を代表し一言ご挨拶を申し上げます。

優秀省エネルギー機器表彰制度は、第二次石油危機直後の昭和55年度に発足して以来、今回で38回目を迎えております。

石油危機は我が国のエネルギー供給構造の脆弱性を痛感させる出来事でありました。以後、官民挙げての省エネルギーの取組みの下で、優れた省エネルギー機器が数多く生まれ、エネルギー資源に乏しい我が国に大いなる貢献をしてまいりました。

今日に目を転じますと、地球温暖化への対応がグローバルな課題として加わるなかで、更にもう一段のエネルギー消費原単位の改善が我が国にも強く求められているところであります。政府が策定した長期エネルギー需給見通しにおいては、我が国が石油危機後に達成した大幅な省エネの実績を、2030年に向けて再度実現していくことが前提とされており、産業分野でも省エネの積極的推進が引き続き課題となっております。こうしたなかで、私どもの進めている優秀省エネルギー機器表彰制度が、いささかでもこの推進に貢献できればと願っている次第です。

さて、本年度の優秀省エネルギー機器表彰につきましては、当会に設置されております審査特別委員会及び審査幹事会の厳正な審査を経て、経済産業大臣賞1件、資源エネルギー庁長官賞1件を含む9件の機器が表彰対象として選定されました。受賞のいずれの機器も、開発に当たられた研究者、技術者の皆様の創意工夫が結実した素晴らしい成果でありますとともに、我が国の省エネルギー技術を一層高度化する上で重要な貢献を果たされるものであり、受賞者の皆様のご尽力に対し、心から敬意を表するものであります。

また、松本委員長、松野幹事長をはじめ、ご多忙のなか精力的に審査に当たっていただいた委員及び幹事の皆様に対し厚く御礼を申し上げます。

さて、先ほど本表彰事業も今回で 38 回目と申しましたが、省エネルギーが引き続き大きな政策課題となるなかで、また、デジタルテクノロジーを中心とした新たな技術革新の取り組みが省エネルギーの分野でも期待されるなかで、日機連としては、新たな時代に対応した本表彰制度の一層の充実に向けて制度運営の方法について見直すこととし、昨年7月以来検討を行ってまいりました。

本表彰事業を一層活発なものとするため、以下三点につき取り組んでまいります。まずひとつめには、関係工業会等の協力を得て、これまでの自薦に加えて他薦のための推薦制度を新たに設けること、ふたつ目は、IoT的なシステムの下での新しい省エネの取組みの促進を図ること、三つ目として、大企業のみならず中小企業の皆さんにも積極的参加を求めること。以上のように制度運営に一層の改善を図ってまいる予定であり、来年度からの新体制への移行に向けて最終的な準備を進めているところであります。

最後に、関係各位のこれまでのご尽力に重ねて感謝申し上げ、また、本日ご列席の皆様方の本分野でのますますのご活躍を祈念申し上げ、私の式辞とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 29 年度 優秀省エネルギー機器表彰一覧

機 器 名	申 請 者 名	本社所在地
経済産業大臣賞		
アルミ合金インペラ採用多段ブロワ(AM-Turbo)	(株)電業社機械製作所	東京都大田区
資源エネルギー庁長官賞		
焼結機点火用二段燃焼式ジェットバーナ	JFE スチール(株)	東京都千代田区
日本機械工業連合会会長賞		
下水処理用3次元翼プロペラ水中ミキサ(SME シリーズ)	新明和工業(株)	兵庫県宝塚市
小型高性能熱交換器を搭載した吸収冷温水機 (エフィシオ NZ 型)	川重冷熱工業(株)	大阪府大阪市
可動シンカー付き無縫製立体横編機 (ホールガーメント MACH2XS)	(株)島精機製作所	和歌山県和歌山市
自己排ガス再循環型ラジアントチューブバーナ	JFE スチール(株) 日本ファーンズ(株)	東京都千代田区 神奈川県横浜市
リフレクタ付き面パネル型 LED 照明植物工場ユニット	大成建設(株) スタンレー電気(株)	東京都新宿区 東京都目黒区
キャパシタを用いた AGV 用 ワイヤレス給電システム (D-Broad)	(株)ダイヘン	大阪府大阪市
CO ₂ 冷媒採用冷凍冷蔵コンデンシングユニット (HCCV シリーズ)	三菱重工サーマルシステムズ(株) 三菱重工冷熱(株)	東京都港区 東京都港区

(注)会長賞の表彰順序は、応募受付順

[業務部]